

2011年度教育セミナー 履修科目の変更について

1. 目的

- 総論：** 科目の増設・分離を行うことにより、充実を図る。
 講義内容および時間を調整し、修得すべきポイントを絞る。
- 各論：** 講義時間を短縮することにより、修得すべきポイントを絞る。

2. 主な変更点

I 総論（がん治療に求められる基盤的知識）

	時間(分)	演 題	備 考
1	25	がんの生物学・分子生物学	※ 旧演題名 『がんの生物学』
2	15	腫瘍免疫学	
3	25	がん疫学・がん検診	※ 旧演題名 『がんの統計・がんの発生要因と予防・がん検診』
4	25	臨床研究と統計学	
5	25	病理学(分子病理学を含む)	※ 旧演題名 『病理学・臨床検査医学・分子生物学』
6	20	画像診断(オンコロジカルイメージング)	※ 新設科目
7	20	腫瘍外科学概論	
8	25	化学療法概論	※ 薬剤投与についてメインとする
9	15	分子標的療法概論	※ 新設科目(『化学療法概論』より分離)
10	25	放射線療法概論	
11	25	緩和医療概論	
12	15	精神腫瘍学(サイコオンコロジー)	※ 新設科目
13	25	がん救急	
14	20	がん治療と倫理	

II 各論（悪性疾患の管理と治療の基本原則）

全科目 15 または 20 分間	※ 科目変更なし
------------------	----------